

有水中学校だより



令和7年2月20日

☆ 生徒達の取組に感謝と期待を ~学校運営協議会

2月13日(木)に学校運営協議会がありました。今年の中学校の教育活動を振り返りながら、次年度に向けてのご意見をいただきました。

その中で、グランドゴルフの話が出されました。生徒達自身が地域活性化のために知恵を出し合って、実際に取り組んだ活動を高く評価していただきました。これからも、地域とともに生徒の成長となる活動を行っていきたいと思います。

<プレゼンコンテストを振り返って>

- ・コンテストに向けて昼休み、放課後の時間を使ってたくさんの準備を重ねてきた。一次審査に通った時、これまでの努力が報われた気がして、少しホッとし、何かこみ上げるものがあった。コンテスト当日、朝からドキドキしながらリハーサルを迎えた。自分たちの発表になるまでに3校の発表があり、とても分かりやすく、自分たちの発表で大丈夫かと心配になった。本番、練習で出来ていたことをミスしてしまい、とても悔しい思いが残った。目標としていた賞には手が届かず、涙があふれてしまった。これまで支えてくれた皆様、本当ありがとうございました。
- ・地域活性化のために自分たちが行ってきた活動をスライドにまとめて、発表することはうれしかった。リハーサルも緊張したが、本番小学生の発表があり、小学生とは思えないほどの発表だった。目指していた目標は、最優秀賞だったので「負けたくない」という気持ちが強かった。不安もあったが、練習を活かして大きな声で発表ができた。いい経験になった。
- ・今までこのような場でのプレゼンを行ったことがなかった。練習は繰り返し行ってきたが、ステージに立った時はやはり緊張した。今までやってきたことをしっかり発表できてよかったです。
- ・発表者のレベルが高くて緊張したが、今までたくさん練習し、仲間と信じあいながら頑張ってこれた。大変だったが、しっかりと終えることができて、良かった。

☆ 夢は叶う 自分を信じて ~ キャリア教育

小学校1年生 先生のダンス、小学校6年生 ダンス甲子園の映像、サングラスのダンサー 黄帝心仙人との出会い。ダンスへの想いを持ちながら、仕事と夢のギャップ、心の葛藤を感じながらも、夢を現実にしていった永窪英樹さん。



話の中で「確固たる意志をもって夢を語る・伝える」「道を選択する時、覚悟が必要」「想いを身边に、目につくところに置いておく」「夢へのアンテナを張っていると、日常のすべてが自分への情報として入ってくる」など、話の中で生徒たちへの熱いメッセージが伝わってきました。

大人になるということは、少しずつ自分に対して物分かりがよくなってくるという部分もあるかもしれないけれど、自分が自分に「これで大丈夫なの?」と問いかけた時、湧いてくるものがあるということは、素晴らしいと思います。

話を聞いて「大人って、大変なこともあるけど面白いでしょ。」「人生って、意外とシンプルにできているんじゃない。」「悩んだりしたことも含めて、すべてつながっていたんだ。」と思える感じがしました。生徒たちが、さらに1歩前に進める力となってくれたらと思いました。

挑戦